

平成 20 年度 6 月補正予算（案）の概要

1 補正予算（案）の概要について

(1) 一般会計補正予算（第 1 号）

現計予算額 7,560,000 千円

補正予算額 36,195 千円（財調基金繰入 22,600 千円、その他特財 13,595 千円）

補正後の額 7,596,195 千円

（財政調整基金の状況）

平成 19 年度末残高 734,368 千円（H19 年度積立 1,299 千円、取崩 0 千円）

平成 20 年度取崩額 185,600 千円（当初予算 163,000 千円 + 今回 22,600 千円）

平成 20 年度積立額 788 千円（当初予算）

平成 20 年度末残高 549,556 千円

(2) 一般会計補正予算（第 1 号）の主な内容

（歳入）

コミュニティ助成事業交付金 4,900 千円

チャレンジプラン支援事業補助金 3,698 千円

英語活動拠点校推進事業委託金 450 千円

財政調整積立基金繰入金 22,600 千円

（歳出）

台中県鳥取週間事業（9 月に実施、旅費、補助金等） 1,703 千円

和田見里美後援会活動補助金 500 千円

チャレンジプラン支援（テホウウリ 1,075 千円、杓ソウ 4,474 千円） 5,549 千円

空き家移住奨励金（提供者 20 万円 + 借受者 20 万円）× 3 件 1,200 千円

コミュニティ助成事業（みどり 1 区、松神、江北の施設整備） 4,900 千円

有線テレビ伝送路移設事業（7 割は国交省負担） 5,723 千円

職員人件費（共済費、退職手当組合負担金など） 9,927 千円

(3) 特別会計の補正予算

国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）

歳入歳出 7,509 千円を追加、歳入歳出総額 1,725,234 千円に。拠出金の増など

老人保健事業特別会計補正予算（第 2 号）

歳入歳出 555 千円を追加、歳入歳出総額 199,336 千円に。国庫負担金の返還

下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）

歳入歳出 978 千円を減額。人件費の減

水道事業補正予算（第 1 号）

収益的支出 75 千円減、資本的支出 82 千円の減。いずれも人件費

2 補正予算（案）の提案理由について

議案第 60 号 平成 20 年度北栄町一般会計補正予算（第 1 号）について

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 3,619 万 5 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ 75 億 9,619 万 5 千円といたしました。今回の補正は、職員の 4 月の人事異動に伴う人件費の調整と、新たに予算措置を必要とする諸事業につきまして、所要の額を計上するものでございます。主な事業について申し上げます。

2 款 総務費の企画費でございます。宝くじの収益を財源としたコミュニティ助成事業が採択されましたので、その交付金 490 万円を計上しました。要望のあったみどり 1 区自治会、松神自治会、江北自治会に助成をするものでございます。定住促進事業に 120 万円を計上しました。本町の定住を促進するため、空き家提供者と町外からの利用者にそれぞれ 20 万円を助成することとしておりますが、当初より増える見込みとなりましたので、それぞれ 3 件ずつの追加を行おうとするものでございます。また、台湾の台中県で、鳥取県の観光・特産物の市場拡大等を目的に 9 月 4 日から 1 週間行われる「鳥取週間」に、北栄町団を派遣するための事業費 170 万 3 千円を計上しました。青山剛昌ふるさと館や本町の農産物を積極的に P R してまいりたいと考えております。

有線テレビ管理事業に 572 万 3 千円計上しました。東伯・中山道路工事に伴い、ケーブルテレビの伝送路の移転が必要になりましたので、光ケーブルの移設を行うものでございます。なお、移転補償費として国が 7 割の負担をすることになっております。

4 款 衛生費でございます。健康づくり推進事業費の報償費に 12 万円を計上しました。鳥取大学医学部の協力を得て、本町の医療データを分析し、必要なアドバイスをいただくこととしており、町民の健康づくりを推進してまいりたいと考えております。

5 款 農林水産業費 農業振興費でございます。果樹等経営安定化資金利子補助金に 4 万 5 千円を計上しました。原油価格の高騰で農業経営に大きな影響を受け、再生産が困難な農家が借り入れた資金の利子を、県、J A、町で負担し、農家の負担を軽減しようとするものでございます。

チャレンジプラン支援事業補助金に 554 万 9 千円を計上しました。当初予算で、大栄西瓜、白ねぎの事業予算を計上していますが、抑制シンテッポウユリとハウレンソウのプランを新規に取り上げ、意欲ある農業者の支援と特産品の振興を図ろうとするものでございます。

現地課題チャレンジ試験補助金に 15 万 4 千円を計上しました。県の普及所などで十分に対応しきれない小規模な試験栽培や、加工品の試作などについて、町の農業指導者連絡協議会の独自の研究を支援しようとするものでございます。現在のところ、マコモタケ試作試験、景観形成のためのハス栽培試験、ムカゴ安定生産試験などが予定されており、町独自の農業振興策を探りたいと考えております。

9 款 教育費では、大栄小学校振興費に 45 万 1 千円を計上しました。平成 23 年

度から小学校 5・6 年で英語教育を行うことが、新学習指導要領に示されたことを踏まえ、小学校における英語の指導方法を確立するため、大栄小学校が拠点校として取り組むことになったものでございます。

保健体育振興費に和田見里美後援会活動補助金 50 万円を計上しました。北京オリンピックに出場する和田見選手を、町を挙げて応援するため町の後援会に助成を行おうとするものでございます。

議案第 61 号 平成 20 年度北栄町国民健康保険事業特別会計補正予算(第 1 号)について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 750 万 9 千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 17 億 2,523 万 4 千円とするものでございます。主なものとしましては、歳入につきまして、額の確定に伴う療養給付費等負担金 222 万 4 千円の減、療養給付費等交付金 1,051 万 8 千円の増、歳出につきましては、老人保健医療費拠出金の確定による 441 万 4 千円の増でございます。

議案第 62 号 平成 20 年度北栄町老人保健事業特別会計補正予算(第 2 号)について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 55 万 5 千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 1 億 9,933 万 6 千円とするものでございます。この補正の内容といたしましては、平成 19 年度事業費の確定に伴い返還金が生じたので、歳入として追加交付されます過年度分国庫負担金を計上したものでございます。

議案第 63 号 平成 20 年度北栄町下水道事業特別会計補正予算(第 2 号)について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 97 万 8 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 19 億 2,928 万 8 千円とするものでございます。今回の補正は、職員の 4 月人事異動に伴う人件費の調整として、所要の額を計上するものでございます。歳入につきましては、一般会計繰入金を調整し編成いたしました。

議案第 64 号 平成 20 年度北栄町水道事業会計補正予算(第 1 号)について

今回の補正の内容、法定福利費の掛金率等改定に伴う人件費の調整として、所要の額を計上するものでございます。収益的収支でございますが、営業費用として 7 万 5 千円を追加し、不足する財源は収入を伴わない支出の組替え補正により調整するものでございます。また、資本的収支でございますが、資本的支出におきまして、支出総額に 8 万 2 千円を追加し、支出総額 5 億 3,287 万 4 千円とするものでございます。なお、資本的収支におきまして不足する財源は、過年度分損益勘定留保資金で補うことといたしました。